

新	旧
<p style="text-align: center;">地域再生計画</p> <p>1～3 (略)</p> <p>4. 地域再生計画の目標 (地域の概要) (略)</p> <p>(課題) (略)</p> <p>(目標)</p> <p>この対策として、平成 18 年度～平成 22 年度に実施した「徳島東部の農林業を支援するまちづくり計画」により、目標であった「農産物の集出荷施設への輸送時間の短縮」、「森林整備実施面積の増加」を概ね達成し、林業の労働雇用の確保等にも十分寄与するものとなった。しかし、上勝・勝浦町地区の農地や森林は広大で分散しているため、地域の再生を図るためには新たな取り組みも加えて事業を継続することが必要である。</p> <p>以上のことから、地域再生の基幹となる農林道の効率的・一体的な整備により町内道路網のネットワーク化を構築し、連携した道路整備による農林産物の集出荷における輸送時間の短縮・流通体系の改善・輸送労力の節減を図ることで、地域に存在する豊富な資源を活用した農林業を核とした個性ある産業を活性化させ、地域内の雇用を促進し若者の働く場の確保に繋げていくとともに地域住民の利便性の向上を目指す。</p> <p>これらのことにより徳島東部地区の地域再生を図るものである。</p> <p>(目標 1) 農道整備による農産物の集出荷施設への輸送時間の短縮 (1 時間 45 分→1 時間 4 分 39%短縮)</p> <p>(目標 2) 計画林道整備区域内の勝浦町及び上勝町の森林面積 3,047haのうち、今後 5 年間に 7 %の森林整備を実施。</p>	<p style="text-align: center;">地域再生計画</p> <p>1～3 (略)</p> <p>4. 地域再生計画の目標 (地域の概要) (略)</p> <p>(課題) (略)</p> <p>(目標)</p> <p>この対策として、平成 18 年度～平成 22 年度に実施した「徳島東部の農林業を支援するまちづくり計画」により、目標であった「農産物の集出荷施設への輸送時間の短縮」、「森林整備実施面積の増加」を概ね達成し、林業の労働雇用の確保等にも十分寄与するものとなった。しかし、上勝・勝浦町地区の農地や森林は広大で分散しているため、地域の再生を図るためには新たな取り組みも加えて事業を継続することが必要である。</p> <p>以上のことから、地域再生の基幹となる農林道の効率的・一体的な整備により町内道路網のネットワーク化を構築し、連携した道路整備による農林産物の集出荷における輸送時間の短縮・流通体系の改善・輸送労力の節減を図ることで、地域に存在する豊富な資源を活用した農林業を核とした個性ある産業を活性化させ、地域内の雇用を促進し若者の働く場の確保に繋げていくとともに地域住民の利便性の向上を目指す。</p> <p>これらのことにより徳島東部地区の地域再生を図るものである。</p> <p>(目標 1) 農道整備による農産物の集出荷施設への輸送時間の短縮 (1 時間 45 分→1 時間 4 分 39%短縮)</p> <p>(目標 2) 計画林道整備区域内の森林面積 2,289haのうち今後 5 年間に 7 %の森林整備を実施。</p>

新	旧
<p>参考：* 過疎化・高齢化 (上勝町：65歳以上高齢者 約50% 過去5年間の人口：9%減少) (勝浦町：65歳以上高齢者 約35% 過去5年間の人口：6%減少) * 森林比率 (上勝町：89% 勝浦町：68% 平均78.5%) * 標準伐期齢 (スギ 7歳級35年生 ヒノキ 8歳級40年生)</p>	<p>参考：* 過疎化・高齢化 (上勝町：65歳以上高齢者 約50% 過去5年間の人口：9%減少) (勝浦町：65歳以上高齢者 約35% 過去5年間の人口：6%減少) * 森林比率 (上勝町：89% 勝浦町：68% 平均78.5%) * 標準伐期齢 (スギ 7歳級35年生 ヒノキ 8歳級40年生)</p>
<p>5. 目標を達成するために行う事業 (5-1) 全体の概要 地域の基幹産業である農林産物の集出荷をスムーズにし、担い手の育成を図り、耕作放棄地の解消・農業経営を支援するために『広域農道徳島東部地区』の整備を行う。 又、古くからの主要産業である上勝・勝浦林業地域の活性化を図るため、林道『生実八重地線』『大川原旭丸線』『神明杉地線』『葛又神明線』『立川相生線』『婆羅尾岩屋線』の整備を行い、森林及び他市町へのアクセスを改善、森林施業の効率化により間伐遅れとなっている森林の解消と搬出間伐を促進する。 加えて森林（もり）づくり交付金事業で林業用作業道の整備により、森林保全の効率化を図り、森林環境保全整備事業により造林・間伐等の保育事業を行い、あわせて高能率素材生産性システム定着促進事業で効率的な素材生産の実践をすすめることで、森林事業の効率的な展開を図るとともに、林業の活性化を図る。</p> <p>(5-2) ～ (5-3) (略)</p> <p>6～8 (略)</p>	<p>5. 目標を達成するために行う事業 (5-1) 全体の概要 地域の基幹産業である農林産物の集出荷をスムーズにし、担い手の育成を図り、耕作放棄地の解消・農業経営を支援するために『広域農道徳島東部地区』の整備を行う。 又、古くからの主要産業である上勝・勝浦林業地域の活性化を図るため、林道『生実八重地線』『神明杉地線』『葛又神明線』『立川相生線』『婆羅尾岩屋線』の整備を行い、森林及び他市町へのアクセスを改善、森林施業の効率化により間伐遅れとなっている森林の解消と搬出間伐を促進する。 加えて森林（もり）づくり交付金事業で林業用作業道の整備により、森林保全の効率化を図り、森林環境保全整備事業により造林・間伐等の保育事業を行い、あわせて高能率素材生産性システム定着促進事業で効率的な素材生産の実践をすすめることで、森林事業の効率的な展開を図るとともに、林業の活性化を図る。</p> <p>(5-2) ～ (5-3) (略)</p> <p>6～8 (略)</p>